



発行：徳島県経営戦略部秘書課  
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 TEL088-621-2020 FAX088-621-2823  
人口749,014人 男356,858人 女392,156人 世帯数307,626世帯 [2017年1月1日現在]

勇気を持ってドアを開ければ、新しい世界が広がっているはず。



徳島県シルバー大学校大学院第13期生 津田豊治さん

仕事の定年を迎えた後、いかに充実した第2の人生を形成...

造できるよう、ICTや防災、園芸などさまざまなコースが用意されています。「シルバー大学校に入ったのが77歳の時でした。もともと体を動かすのが好きで、退職後も妻と一緒にウォーキングを楽しんでいたのですが、もっと本格的に健康づくりに挑戦してみたいという思いから、津田さんは入学の動機を話します。



●頭と体の両方を使いながら、楽しく学んでいます。

仲間との出会いが人生を豊かにする

生きがいづくりだけでなく、地域福祉を推進するリーダーを養成することも、シルバー大学校の目的の一つ。昨年3月にシルバー大学校を卒業した津田さんは、さらに専門的に学習できる「シルバー大学校大学院・健康スポーツ講座」に入学。学んだ知識を社会に役立てたいという熱意を持って、毎週1回の講座に臨んでいます。

「いずれ自分の孫の面倒を見ることになる時に、最近の育児のやり方や考え方を教えてあげたい。立派な親になんてなりたい」と思いながら、現在、68歳の川道さんは、ファミリー・サポート・センター(通称ファミサポ)の提供員に登録したきっかけを話します。



ファミサポとは、市町村が実施する子育て支援事業のひとつで、育児の援助を受けた依頼員と、育児の援助を行いたい提供員に分かれ、センターがそれぞれのマッチングを行います。

健康なうちは少しでも働きたい

「ファミサポでは、0歳から小学校6年生までの子育てを応援中。たくさん依頼員がいる中で、川道さんのような人生経験が豊富な提供員は貴重な存在です。『子どもが好きなので、大変だけれど、やりがいも大きいですね。』川道さんに子どもを預かってもらって、本当に良かったとおっしゃっていただけました。飛び上るほど嬉しい。いただいた報酬は、たまの息抜きや趣味などに使わせてもらっています。この日も、担当する小学生を連れて、近くの児童クラブまで足を運んだ川道さん。川道さんの顔を見て子どもも安心した笑顔を見せました。

# 生涯現役・生涯活躍を 目指して

## 高齢者が もっとと元氣な徳島に

### わがまちの魅力ある福祉環境を 地域活性化の原動力に。



社会福祉法人 池田博愛会理事長 中村 忠久さん

福祉環境を活かした「生涯活躍のまち構想」

三好市が、都市部で暮らすシニア層の移住を受け入れる「生涯活躍のまち構想」を策定したのが昨年8月。2020年度末までに100人の受け入れを目標とし、空き家を改修した「サービス付き高齢者向け住宅」や「お試し居住

ていませう」 充実した福祉環境によって人を呼び寄せ、過疎化が進むまちの経済を活性化させること。それが本構想の何よりも大きな目的と中村さんは言います。

本版CCRC 形成事業の認定を受けました。「もしかすると、三好市の取り組みが、日本や世界のスタンダードになるかもしれない。そのためにも、これまで以上に住民がひとつになつて、地域づくりを進めていく必要があります」と中村さん。本構想に合わせて博愛会でも、産直市やカフェ、就労施設などを併設した拠点施設「著蔵とこの里」の整備計画を進めています。地域でこれまで育んできた、安心して暮らすための環境を活かして豊かさを呼び込み、まちをもっと元氣にする、そんな画期的なビジネスモデルが、徳島から生まれようとしています。



●ワークショップを実施したりしながら、住民一体となって「福祉タウン構想」を進めています。

「生涯活躍のまち(日本版CCRC)形成事業」とは 都市圏などに住む高齢者が、自らの希望に応じて地方に移り住み、地域社会において健康でアクティブな生活を送るとともに、医療介護が必要な時には継続的なケアを受けることができるような地域づくりを目指すものです。

### 入学生募集 徳島県シルバー大学校大学院

- 講座 ①防災 ②歴史文化 ③健康スポーツ ④ICT
- 修学期間 平成29年5月中旬～平成30年3月上旬 (①は平成29年4月上旬～平成30年3月上旬)
- 対象 県内に在住する55歳以上の方
- 授業料 年間10,000円
- 応募期限 3月17日(①は3月3日)

[問](公財)とくしま「あい」ランド推進協議会  
TEL088-655-5080 FAX088-655-3002

### 働く高齢者の拠点 シルバー人材センター会員募集

シルバー人材センターは県内全市町村に設置されており、約5,200人もの会員が活躍しています。あなたもお住まいの地域で特技を活かしてみませんか。

- 対象 県内に在住の60歳以上の方

※詳細はお住まいの地域のシルバー人材センターへお尋ねください。  
[問](公社)徳島県シルバー人材センター連合会  
TEL088-657-5055 FAX088-653-5155

### あわっ子文化大使通信

## たかじぞう 高地蔵

●あわっ子文化大使リポーター 県立城ノ内中学校 矢西孝太

僕が紹介するのは、高地蔵です。高地蔵というのは、洪水の時に地蔵が流されないようにと台座を高くした地蔵のことで、吉野川の下流域を中心に点在しています

が、特に第十の堰周辺に数多くあります。高地蔵からは、吉野川が引き起こす洪水被害が大きく、回数も多かったことがうかがえます。僕が通っている城ノ内中学校の近くにも、東向き・北向きの二つの高地蔵がありますが、東向きの地蔵は台座の高さが1m以上あります。これは地蔵が水につからないようにしている高さなので、洪水がとてもしも恐ろしいものであることが分かります。

東向きの地蔵 北向きの地蔵

水がとてもしも恐ろしいものであることが分かります。



●児童クラブに迎えに来た川道さん。先生から子どもたちの様子を聞き、保護者に伝えます。

「今は孫の守りの空いた時間を使ってサポーターをしています。健康でいるうちに話していきたくて、すねと話す川道さん。少子高齢化が進む今、経験豊富なアクティブシニアの活躍が、徳島の豊かな未来を支えていくはず。」

(お問い合わせ先) ●長寿いきが課 TEL088-621-2174 FAX088-621-2840 ●労働雇用戦略課 TEL088-621-2349 FAX088-621-2852

### 野菜料理セ+1

野菜摂取量UPをめざして

## そば米ラーメン

★野菜使用量123g エネルギー588kcal(1人分)

- ① 鶏肉をかたまりでゆでる。
- ② たっぷりの水でそば米をゆで、水洗いしてザルにあけておく。
- ③ だし汁に食べやすく切ったにんじん、れんこん、しいたけ、大根、白菜、こんにゃく、油あげを入れて煮たものにしょうゆ、みりん、酒、味つけ②を入れる。
- ④ ラーメンをゆで、丼に入れる。丼に③をかけ、ちくわ、とろろ、ねぎをトッピングし完成。

[材料(1人分)] ●にんじん、れんこん 各20g ●しいたけ、こんにゃく、ちくわ、そば米 各10g ●大根30g ●油あげ5g ●白菜50g ●ねぎ3g ●とろろ40g ●ラーメン1玉 ●昆布だし500cc ●しょうゆ・みりん・酒 各大さじ1

[レシピ提供]平成27年度「野菜たっぷり料理レシピコンクール」応募作品より

### 南海地震による津波の被害が心配されている今、洪水の恐ろしさを示すものとして、大切だと思いました。高地蔵は日本有数の暴れ川・吉野川と闘い、共に生活してきた先人の知恵を伝承していく重要な文化財だと思います。高地蔵を探ること、その土地の歴史や文化を学ぶことができると思うので、皆さんも探してみてください。 皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。 ●教育文化課 TEL088-621-3163 FAX088-621-2886